

## 尽きることのない主の愛

ヨハネによる福音書一九章16～27節

イエスは、……母に、「女よ、見なさい。あなたの子です」と言われた。それから弟子に言われた。「見なさい。あなた之母です。」

……この弟子はイエスの母を自分の家に引き取った。(26、27)

主イエスが十字架にかけられたとき、一人の弟子と数人の女性たちが十字架の下にいました。その中に母マリアもいました。主イエスは母マリアの苦しみを思い、想像を絶する苦しみの中で、深い愛情を示されました。愛弟子と記されている著者ヨハネと母マリアに対して、今日の聖句を語られたのです。母マリアの後の生活をヨハネに託したのです。犯罪者の母として、マリアがこれからどんなに大きな苦しみと悲しみを背負って生きていかなければならないかを察して、「母を頼む」とヨハネに告げたのです。私たちの救い主は、人間の悲しみ、苦しみを理解できない方ではありません。ご自分が最も苦しい時でも、私たちに對する愛と憐れみを忘れることのないお方なのです。この主イエスの尽きることのない愛に支えられて、私たちは今日も生きることができなのです。